

2020年 4月23日 中東時事アップデート with マーク・ヒッチコック牧師

アミール・ツアルファティ

-マーク・ヒッチコック牧師との時事アップデート-

<https://youtu.be/3gli97Nj21o>

皆さん、こんにちは。アミール・ツアルファティです。ここガリラヤよりライブを行います。今回、初めて事務所からのライブで、私の家からではありません。遅いインターネットに、満員の家からは、ちょっと無理な状態だったので、この3週間、ずっと事務所を用意していたのです。そして、ビホールド・イスラエル初の事務所が出来ました。今回、そこから配信しています。画質や音質が、以前のものよりもはるかに良くなるよう、お祈りを願います。今日はマーク・ヒッチコック牧師と一緒に。今から画面に登場していただきましょう。マーク牧師、シャローム！

[マーク牧師] シャローム！

[アミール] 中東アップデートによろこそ。マーク牧師、視聴者の方々に、あなたの事を少し紹介させてください。もうすでに有名ですが、30冊以上の本を執筆、100万部以上が売られています。マーク、あなたはオクラホマシティで生まれ、オクラホマ州立大学に通い、1984年に法科大学院を卒業、オクラホマ州刑事控訴裁判所で4年間裁判官の助手として働いた後、導かれて、ダラス神学神学校に入学、1991年にそこを卒業して以来、オクラホマ州エドモントのフェイス聖書教会で主任牧師を務めておられます。また2005年に、ダラス神学校で博士号を取得されていますね。そして、ダラス神学校DTSの聖書講解の助教授もされています。主に終末の聖書預言に関連した本を30冊以上執筆されていて、販売数は、100万部以上。すごいです。あなたの本は、10か国以上の言語に翻訳され、米国内および国際的な教会や預言カンファレンスで、よく講師をされています。奥様のシェリルさんとの間には2人の息子さんがいますね。ジャスティンと、彼の奥様はナタリー、そしてサミュエル。それから、お孫さんが2人。マーク、言い忘れがないと良いですが。

[マーク牧師] いえ。実は、孫3人です。補足はそれだけです。一番の自慢は孫ですから。ご丁寧^{ていねい}に紹介していただいて、ありがとうございます。

[アミール] マーク、私たちは長いお付き合いで、私の記憶が定かであれば、私がツアーガイドとして、2006年にあなたのグループを引率して以来ですね？

[マーク牧師] はい、その通り。13年来の知り合いです。

[アミール] そうです。それから、米国内の同じ預言カンファレンスでメッセージした事が複数回ありますね？

[マーク牧師] そうですね。ええ。私たちはその特権^{あずか}に与りました。ジャン・マーケルさんの「時代を理解するカンファレンス」は特にです。お会い出来て嬉しいです。ほんの一ヶ月ほど前に会ったばかりですが。一ヶ月以上前に、ガリラヤのノフジノサルで。

[アミール] そうです。あなたはバス2台か1台のツアーを引率されていて、確かバスは満席だったはずで。私もその時ツアーを引率中でしたが、これがイスラエルでの最後のツアー団体でした。そして、私の知る限りでは、あの一週間後、文字通りイスラエルのツアーが停止しましたね？

[マーク牧師] その通りです。私たちは最後のグループの一つだったと思います。私たちが帰路に着く時、ちょうどそこに着いたグループを知っていますが、最終的には、皆フライトが変更になって、出国するのに

結構大混乱でした。しかしツアーの最後1~2日は、本当に周りにほとんど人がいなかったのが良かったです。あの条件では誰もツアーはしたくないでしょうが、でも、それは本当に、本当に不思議な時間でした。エルサレムの通りが空っぽになり始めて、非常に不気味でした。

[アミール] 全く同感です。また、イスラエルがこれほど美しくなった事はありません。すごく緑が多くて、ガリラヤ湖は水が満ちています。最後にこんな光景を見たのはいつですか？

[マーク牧師] ええ、2年前。しかし…ええ、雨が降っていたから、緑が多く、青々としていましたね。ガリラヤ湖は水が一杯で、それを見れたのはとても良かったです。皆、あちらで本当に良い時間を過ごしました。最後の数日は、色々起こっていて恐れが始まりましたが。

[アミール] そして、私の知る限りでは、その時にイスラエルにウイルスが到着した事で、あなたのツアーの人たちや私のツアーの人たちの間にも、恐れが生じました。それから、ニューヨークや、アメリカ大陸の残りの部分を襲いましたね？

[マーク牧師] その通りです。アメリカで少しずつ広がり始めていて、それから中国からの渡航が閉鎖され、そして、すぐにトランプ大統領が欧州からの旅行を閉鎖しました。だから帰って来た時は、まるで新しい世界のように感じました。私たちは、イスラエルツアーをしている間、シャボン玉の中にでもいたような、戻って来た時には新しい世界でした。帰って来て以来、教会での礼拝はしておらず、誰もいない空席に向かって説教をしてライブ配信しています。だから「奇妙」とか「変な」「前代未聞」「超現実的」というような言葉を何度も何度も耳にしています。しかし、もう、これを形容する言葉が無くなりつつあります。

[アミール] そうですね。私たちの世界は確実に変わりました。もう、元に戻ることはなさそうです。少し話をしましょう。マーク、アップデートに入る前にお祈りをお願い出来ますか？

[マーク牧師] ええ。喜んで。

お父様、あなたが私たち一人一人に与えてくださった、この日に感謝します。主よ、あなたの祝福に感謝します。一人ひとりが、あなたから与えられている健康に感謝します。主よ、この技術に感謝します。遥か彼方の多くの人々に、あなたとあなたの御言葉について伝える事を可能にします。主よ、今日伝道出来るこの特権に、本当に感謝します。主よ、何よりも私たちを愛し、ご自身を私たちのためにお与えになった救い主イエスに感謝します。私たちを暗闇からあなたの光に召し、救いを与えてくださった事に感謝します。主よ、お祈りします。今日、あなたがこの世でされている事、そしてこの世に対するあなたの計画について話すにあたって、人々の心と命に光が差しますように。確かな御言葉の預言に感謝します。それについて語り、それを宣べ伝える特権に感謝します。アミールに感謝します。彼と彼の家族と、彼のミニストリーの上にあなたの守りがありますように。主よ、あなたの御霊が私たちの間で、私たちを通して、私たちのために働いてくださいますように。イエスの御名によって祈ります。アーメンアーメン、アーメン

[アミール] さて、数時間前に起きた、最新で最も耐え難い事から始めましょう。皆さんが眠っている間に、イランは史上初の軍事衛星打ち上げに成功しました。これはおそらく5回目の試みで、コロナウイルスとの戦いや、その他多くの事に対処している風体（ふうてい）を装って行われました。ある人たちがうっかりしたのでしょうか。北朝鮮製のロケットが砂漠に持ち込まれ、彼らの初の軍事衛星が軌道に打ち上げられました。あなたはイランとイスラエルについての本を書いていますね？マーク牧師、イランはどこに向かっていいると思いますか？それから、世界中で起こっている、このコロナウイルスの大混乱や何かの下、彼らはまた、核開発計画も前進させていると思いますか？

[マーク牧師] ええ、思います。あなたも私も知っているように、イランはエゼキエル書38章5節で述べられている終末預言の中のプレーヤーとして、明らかに重要な鍵を握っています。終末の時代、この国家連合の一部がイスラエルに下って来ますが、彼らは、このコロナウイルスで大打撃を受けています。もちろん、

中国と北朝鮮同様、実際の数字がどうなっているのかは、分かりません。おそらく、私たちが信じ込まされているより、はるかに多いでしょう。しかし、あの政権が行っている事に関して、あちらや他の場所にいる人たちの間に多くの問題がある事は明らかです。しかし、政権がしている事、彼らの国の状態がいかに酷いか、そういった事から人の目をそらす為にしている事の一つは、他の危機を引き起こしたり、軍事衛星を打ち上げて、素晴らしい発展だと祝う事です。または、イラクでの米軍への攻撃。イランはこの間に何かをするかも知れない、と私たちの多くが思っています。コロナウイルスで起こっている事から、焦点を外すため、さらに大きな事、アメリカを襲ったり、もちろん、私たちは今、最高の状態ではありません。我々の艦艇にはコロナウイルスに感染した人がいて、港に戻らなければならなかったのです。だから、イランが、これら起こっている全てを利用して試そうとするのではないかと、多くの人が思っています。イスラエルは明らかにシャットダウンされて、今のイスラエルの政治状況は、先が見えない。多くの事が不確かで、イランは巧みにそれに付け込むと思います。それと、確実に核開発にも取り組んでいると信じなければ、愚かだと思えます。この間にも隠れた形で行うでしょう。だから今は、彼らが闇に隠れて悪事を重ねる時なのです。

[アミール] それは、彼らがいっしょにしている事です。彼らは、自分たちがしている事を、決して言いません。それから、世は非常に考えが甘くて、イラン人が、どんな紙にサインしても意味がない事を知りません。とても興味深いので、皆さんに人工衛星打ち上げの映像をご覧ください。カメラの角度に注目してください。はい、では行きます。見てください、これです。カメラの角度に注目してください。とてもぼやけていて、衛星が実際にどこから来たのか分かりません。さて、私が

入手した画像には、イラン空軍のトップが立っていて、彼の後ろには実際の発射台があります。彼らがあれをぼかした理由は、彼らが北朝鮮製の発射装置を持っている事実を隠す為です。もちろん、我々は知っています。ところで、北朝鮮といえば、ニュースで聞いていると思いますが、アメリカの諜報機関が金正恩を調査している報告を、CNNが報道しました。亡き父の死後10年間北朝鮮を支配している彼は、冠動脈手術の後、命の危機にあるとの事。実際私の知る限りでは、彼は手術の後、大きな心臓発作に見舞われ、全く回復していません。その内容は、MSNBCの Reporter であるキャシー・ターが、先に心臓の手術を受け、今月上旬、個人の別荘で療養中である事をツイートしていて、彼女のツイートによると彼は基本的に命の危機にあり、脳死してるそうです。私たちは、この件に関して北朝鮮から全く何も聞いていません。韓国は、それほど重傷ではないと言いますが、北朝鮮は沈黙を保っています。これについて、どうなっているのでしょうか？



[マーク牧師] 誰も本当のところは分かりません。ここは、実際に起こっている事を隠しますから。私たちに分かるのは、彼の妹が、いくつかの公務を行っているという事で、これは、彼に能力があれば彼は決して認めません。彼は他の兄弟や彼のライバルになる者は皆殺しましたし、彼の子供たちは小さいので、妹以外に後継者がいません。だから、彼女がいくつかの公務を行っているのです。ですから、それはあちらで起こっている事に関して、かなり不吉な印だと思います。繰り返しになりますが、彼らが持っている技術、彼らが持っている核戦力、現在の大混乱の中で、人々が狂った行動をするかも知れません。私たちが我々の世界で見ているように。あちらには邪悪な役者が多くいます。私たちは...私たちの国は現在、警戒心が薄れているのかも知れません。私は、あちらで起こっている事に対して、もっと軍事的に警戒すべきだと思います。今はこれが限界なのは分かっていますが、我々の軍は本当に注意深く調べて、これらの事がきちんと観察されるようにせねばなりません。また、もし彼が脳死していたり、死んでしまった場合、誰が後を継ぐのか？また、今回、アメリカが入って行き、そこにある種の不安定さを生み出せるのかも知れません。(判別不能)

[アミール] 私には、アメリカが落ちぶれ、完全に崩壊するのを待っている国々があるように思えます。あなたがどう思っているか、私には分かりませんが、初日からコロナウイルスについての私の見解は、非常に明確でした。これは武漢の人工ウイルスで、そして、それは米中貿易取引に対抗するための、中国の働き

の一部です。さらには、世界貿易と世界商業を支配する為です。アメリカは、至る所に引っ張られているようです。いろんな場所で、本当に多くの事が起こっていますから。中東でさえイラク国内に8箇所あった米軍の基地は、現在たった2箇所になりました。そのうち6箇所は、この3週間の間に避難していて、米軍や装備品の多くは、現在、シリアの北と北東部に移動しています。カミシュリーという都市と、また向こうのガス田コノコです。アメリカは再編成し、移転して、ほとんどイラク人のために、イラクを残しているように見えます。そして誰かが「我々は戦いを選ばなければならない」と言っているようです。そうではないですか？

[マーク牧師] 私はそうだと思います。その一部はおそらく、イランやイランの代理が攻撃する現場を減らしたいのでしょう。彼らが攻撃すれば、我々是对応しなければならぬと感じますから。でも、私たちが向こうにいなければ、彼らは我々に手出しが出来ませんから、我々は報復の必要を考えずに済むのです。現在のコロナで混乱している間は、イランとの紛争を避けようとしているのだと思います。だから、私たちは、おそらく、イラクでの支配力や足跡を小さくしようとしているのです。しかしそうする事で、基本的には、あなたが言ったようにイラクにその土地を譲っているのです。そして最終的には、そこに移動するイランと彼らの代理に。ですから、現在のこの期間というのが、とても興味深いです。つまり、世界中でこの医療問題や商業問題、経済問題があるのに、ここに他にも多くの問題が絡んでいます。あなたはアメリカの例えを使っていますが、ボールから目を離すと、そこに生じた空洞に他者が入り込みます。

[アミール] ええ。驚きです。中東で起こっている事について話しましたが、ISISは領土や国家に関しては負けたように見えますが、しかし、それはまだ機能しています。特に、イラクとシリアの領土では活発です。そして、イラク人自身でさえも、どこからISISのテロリストが攻撃に出て来るのか場所を特定出来ません。しかし、それは毎日のようにというか、私が、もうそれを報告しないのは、ISISのイラク軍、シリア軍、アルハシドアルシャビのようなシーア派組織、イラン軍に対する攻撃が、ほぼ毎日のようにあるからです。もちろん、アメリカや他を襲う事が出来れば、彼らは同じ事をします。ただ、驚くのは、彼らはもう領土を持っていないにも関わらず、まだ戦っていて、いろんな場所に隠れています。イラク人自身でさえ、彼らの居場所を見つけるのに、非常に苦労しています。それが、かなり凄いことになっています。また、トルコもその図に入っていて、来たるべきエゼキエル戦争の中でのトルコの役割について、あなたのご意見があると思います。現在トルコは、ご存知の通りコロナウイルスでかなりの被害を受けていて、1万人以上の人々が感染、2500人以上が死亡しています。そしてエルドアンは、リビアやシリア、その他の場所で、まだ他の事を行っています。これについて、どうでしょうか？

[マーク牧師] ええ、そうですね。長年私が見て来たのは、エゼキエル38章で述べられている四つの場所、メシエク、トバル、ゴメル、トガルマ、エゼキエルがこれを書いた紀元前570年頃の地図で見ると、現代のトルコに位置します。多くの人々がメシエクとトバルをモスクワ、トバルをロシアと見ていますが、しかし、本当に古地図を研究すれば、それらの場所はトルコです。

[アミール] 私もその点では賛成です。ロシアの部分は北から来るロシユに同意しますが、メシエクとトバルが古代トルコの一部である事には、あなたに同意します。

[マーク牧師] はい、若いゴメル、ゴメル人はトルコ中央部のサマリア人、トガルマはトルコ東部です。ですから、明らかにそこで言及されている4つの国はトルコにあります。また興味深い事に、イスラム教には独自のバージョンのゴグとマゴグがコーランの中で2回言及されており、トルコと関係があるとされています。彼らのバージョンがあるのが面白いですね。ただ、ええ、彼らも関わっているし、リビアも関わっています。リビアはもちろん、彼らとロシアが本当に支配しているシリアの北部に沿って、通路を確保しようとしています。私が思うに、彼らが主要プレイヤーの一つになるでしょう。ロシアとトルコとイランは、エゼキエル38章の真の主要プレイヤーです。しかし面白い事に、リビアが大きく関与していて、リビアも言及されています。私が思うに、それは古代のプト。実際、一部の翻訳では、それがリビアとなっているものさえあります。でもリビア人はプトです。ですから、これらすべての国が互いに同盟を結んでいて、繰り返しま

すが、エゼキエル書38-39章、ゴグ・マゴグの本格的な連合はまだですが、しかし、全ての主要プレイヤーが配置されており、ある程度同盟関係が形成されています。これが将来的に、どのように繰り広げられるのかは、私たちには分かりません。しかし時が来れば、エゼキエル38章にある同盟が一緒になり、イスラエルに攻め込みます。そして、トルコが重要な役割を果たすことになる。

[アミール] はい。それから、あなたは私に同意されるでしょうか？次は、原油価格の急落に話が移りますが、あなたは私に同意されますか？ロシアの顎^{あご}にかけられるカギ、そして、ロシアがこの攻撃で全体的に先陣を切る理由は、確かに資源に関する事、おそらく石油かガスか、そういったものでしょうか？私たちは、ロシアが血を流すのを見えています。特に原油価格が1バレルが10ドルとなると、イランも血を流していて、ロシアも血を流している。ところで、サウジアラビアも出血しています。しかし残念ながら、それだけ低価格になると、アメリカでさえ出血しています。コロナウイルスは、ここでは役に立ちません。しかし原油価格の急落は、基本的には、その前から存在していて、コロナウイルスが、さらに悪化させました。ですから、今私たちが見ているものが、それだと思いませんか？

[マーク牧師] そうですね。私はオクラホマに住んでいますが、オクラホマも流血しています。石油・ガスが、ここの主な産業の一つですから、実は一昨日の原油価格は、1バレルあたりマイナス24ドルです。人にお金を払って、引き取って貰わなければなりません。つまり、サウジアラビアから船が来ていますが、アメリカの港に入港させない為、彼らは給油する場所がないのです。つまり、現在、空の移動はなく、人々は運転していない。世界中の石油に大規模な戦略があって、今まで見た事がない程、これらの中東諸国を痛めつけているのです。ただ、ある時点で、経済的に全てのものが再び盛り返すでしょう。狂ったように油を汲み上げて油を垂れ流す国々が出て来て、私が理解している限りでは、今のところイスラエルは、彼らの資源をほとんど使っていません。つまり、彼らはサウジアラビアやロシアなどのように、それを汲み取っていません。だから確かにイスラエルにある天然資源は、ロシアを引き摺り下ろすあごの鉤になるかも知れません。それはまた、ロシアのイランとの同盟関係かも知れません。イスラエルがイランを先制攻撃して、彼らの核能力を攻撃すれば、イランはある時点で反撃するでしょう。そして、イランとロシアが一緒に引っ掛かっているのであれば、それはロシアを引き込むカギになるかも知れません。

[アミール] ええ、同感です。原油価格の暴落は、信じられない程です。何度か報告して来ましたが…ちょっと待ってください。私は、そのことをずっと報告して来たのですが、いずれにしても、石油価格は間違いなくこちらの方が気になる理由です。もう少し話を…コロナウイルスに移ります。これが非常に多くの人を悩ませていますから。そして、陰謀論が多く出回っています。それは皆さんも理解し、ご存知であると思います。(ヘブライ語)とにかく…ともかく、予防接種を受けるか、受けないか？どのようにして、そこに辿り着いたのか？私たちは、なぜ予防接種の話をするに至ったのかさえ分かりません。予防接種の是非は、長らく物議を醸しているのに。なぜここまで来たと思いませんか？これに関するあらゆる議論がなされるほどに？

[マーク牧師] 誰もが、全てを元の状態に戻したいと望んでいると思います。大勢の集会や、海外旅行も含めて。人々は予防接種、またはある種の治療法、一種の抗ウイルス剤を、あるいは予防接種を、全てを正常な状態に戻してくれる、“銀の弾丸”のように見ているのです。そのウイルスがまだ外をウロついでいて、その治療法も予防接種もない限り、またいつ爆発するかも知れない、という恐れが常にあります。私たちは二度と元に戻ることが出来ず、大勢で集まる事が出来ない。だから、それが普通の生活に戻るための最高の手段だと考え、だから、人々がそれについて語るのだと思います。

[アミール] 個人的に私は予防接種はあまり好きではありません。不必要なものであればなおさら。ましてや、ほとんどの人が影響を受けなただけで、既にコロナウイルスを持っているなら、この抗体は、発症が確認された人の数よりも、はるかに多く存在しています。私たちは、世界中でそれを目にしています。しかし繰り返しますが、私が思うに、この予防接種で多くの人々が疑っています。「今私たちは、これを利用してようとしている勢力を見ているのか？他の法律や他の法案を押し通すために？非常にグローバリスト、世界統一の考えを押し進める為に？」

[マーク牧師] そうですね、確かに、オバマ大統領の参謀長を務めたラーム・エマニュエルを思い出せば、彼は、「大危機を絶対に無駄にしない」と言っていました。確かに、どちらもやってると思います。政治をする上で、危機の時にその機会を利用します。人々は絶望的になって、油断していますから。アメリカでは、ゲーム感覚でお金を使い、何兆ドルものお金が、いろいろな事に使われています。しかし、コロナウイルスは、グローバリズムに関して2つの事をしたと思います。一つは、私たちが生きるグローバル社会を明らかにしました。先ほども言いましたが、これが始まった時、私たちはイスラエルにいました。そこで聞いていたのは、彼らは閉鎖され、アメリカは閉鎖して、中国からの旅行は禁止。中国で、このウイルスに感染した人がいました。おそらく去年の秋、多分11月だったと思います。そして、それが全世界に広がって、今やほぼ全ての国が感染しています。世界には195の国があって、その内の190か国だったと思います。それが、グローバリズムを露呈しています。そして聖書は、終りの時代にはグローバリズムがあると述べている。一人の男が、政治的に、経済的に世界を支配する。しかし、これはまたグローバリズムを加速させるとも思います。イギリスの元首相ゴードン・ブラウンが、数週間前に言っていました。「この手のものに対処するために、我々は世界的な“組織”“幹部”が必要だ。」ですから、世界がいかに小さいかを露呈しただけでなく、グローバリズムを加速させています。しかしまた、それは、グローバリズムを少し破壊したとも思います。今はみんな、中国に本気で怒っていますから。だから、私が考えるには、世の中に分裂が生まれ、今までになかった程に、国と国、あるいは国々が他の国々に対して敵対するかも知れません。

[アミール] そうですね。同意します。完全にグローバルになる前に、自分の国のアイデンティティーを保ちたい国粋主義国の戦いを見るかも知れません、皆さんに言っておきたいのは、私はそれをアメリカで見えていますし、今日、ニュージーランドでも見ました。コロナウイルス対策法制化を装って、主に中絶に資金を提供し、中絶を支援し、促進するための法案が押し進められています。最初に承認された景気刺激策の取引の中に、ペロシがそれを隠そうとした時もそうでした。ありがたいことに、そのいくつかは取り除かれましたが。しかし今朝の時点で、私は非常に気になるものを目にしました。ニュージーランド首相によって、コロナウイルスの全貌の下で行われた事、国が完全にシャットダウンされている間、私たちが見ているのはこれまでに見た中で、最も過酷な中絶の法律です。今日、私はそれをツイートしているので、実際の詳細があったと思います。中絶の話です。出生時まで、理由を問わず必要に応じて中絶が可能。性別選択のための中絶が合法化されます。障害者選択のための中絶は、現行の20週までの制限が廃止され、口唇裂、内反足、ダウン症を含む障害者の中絶は、出産時まで可能になる。つまり彼らは、些細な問題があるかも知れない、完全に健康な人を殺していたのが、今はそれが決定です。彼らは生きる価値がない、と。中絶に医師の関与は必要ありません。中絶に失敗して、赤ちゃんが生きて生まれたとしても、医療的処置を提供を要求する法律はありません。今まで、このようなものは見た事はありません。ニューヨーク州や他で、このような法案は読んだ事がありますが、これは今まで見た中で圧倒的に残酷です。これが女性から出たとしても、私は驚きません。またこれは、クライストチャーチのモスクでの虐殺の後、イスラムの為に祈るよう全国民に呼びかけた、あの拝金主義の首相ですから。狂気の沙汰が行われています。そして、この全ての事が、今、コロナウイルスで国が封鎖されている間に行われているのです。

[マーク牧師] ええ、本当にひどい事です。先ほど私の紹介の時に、家族の話が出ましたが、私の長男は、生まれた時、口唇口蓋裂症でした。ほんの小さな奇形のために、その人を殺すんですか？ヨゼフ・メンゲレ（アウシュヴィッツ強制収容所の主任医官）の行っていたような事ですね。これは…最も…あまりにも野蛮すぎて、形容できる言葉がありません。それが、これまた、これらは文明人を名乗る者たちです。最悪の蛮行の形です。しかし、繰り返しますが、世界で起こっている事に隠れて、世の人々はあらゆる事が出来るのです。危機が起こっている時には。そしてその多くが良くない事です。

[アミール] ええ、^{きょうがく}驚愕です。

[マーク牧師] テモテへの手紙第二の最後に書かれているように、終わりの日には、家族愛すらなくなります。そこにある原語は“ストルゲー”です。彼らには、母が子を想うような愛さえない。これは、私たちが見ているもう一つの兆候です。終わりの時を告げる残忍さ。

[アミール] ええ、全く同感です。もう一つは…認めざるを得ないのは、私は、人を崇拜しませんし、大統領を崇拜したりは一切しません。実際、私は、その人の発言の全てが完璧だと称賛するような政治家は、1人もいないと思います。しかし、私は賞賛とは言いませんが、トランプ大統領のやり方に感謝しています。彼は福音主義のキリスト教徒に囲まれて、ずっと長らく民主党に完全に無視されてきたアメリカの保守派の声に耳を傾けています。今、ダークなものが多くが明るみに出て来ているように思えます。そして、あまりにも多くの支配者層によってなされて来た、非常に多くの恐ろしい事が今、露呈しています。私は、トランプ大統領の聖書について語っている人の、興味深い説教を聞きました。これを見ましたか？「ドナルドの聖書」？

[マーク牧師] はい、見ました。そのビデオ。ええ、感動しました。

[アミール] 本当に感動します。ホワイトハウスの執務室にある聖書。それは、はるか遠くからやって来たもので、スコットランドでしたよね？

[マーク牧師] ええ、スコットランドです。

[アミール] スコットランドの、共に80歳以上の高齢の女性2人の家にあった聖書、ずっと昔、彼女達はスコットランドでリバイバルを祈っていて、そして実際にリバイバルが起こり、そのリバイバルの一部に、ドナルドという名の少年が関わっていました。彼はトランプ大統領とは何も関係ありませんが、明らかに祖父になっていたかも知れません。しかし、もちろんトランプ大統領の母親がアメリカに移住し、彼女の4人目の子供が、リバイバルのあのドナルドにちなんで「ドナルド」と名付けられました。もちろん、彼女が結婚した時、その家にあった聖書が彼女に贈られ、その聖書は、彼の母親からトランプ大統領に受け継がれました。それが、彼がアメリカに忠誠を誓った時に彼が手を置いた聖書です。あの儀式は何と呼びましたか？

[マーク牧師] 就任式ですね。

[アミール] 就任式。だから私にとっては、大きな象徴的なものだと思っています。サタンが非常に多くの墮落した事を行おうとする中で、サタンは殺し、盗み、破壊を好み、赤ん坊を殺すのは彼の代表作の一部です。それが自由国家の指導者が、彼の執務室に聖書を置いているのです。リバイバルが起きた時代の、ある国からやって来た聖書です。あなたは、今アメリカで起きている狂気の中で、リバイバルを予感しますか？近い将来、ここからの携拳が起こる前に、リバイバルの可能性を見えていますか？

[マーク牧師] 聖書は、リバイバルがあるとは告げていません。しかし、カリフォルニア州のグレッグ・ローリー牧師の話を書きましたが、先週、彼が言っていたのは、「今年の復活祭は、アメリカ中で歴史上どの復活祭よりも、多くの人々が礼拝を見るだろう。」そしてライブ配信は、私たちの教会のような所では通常、復活祭の日曜日には2000人前後ですそれが、私たちの所で3200台のデバイスから、10,000人~15,000人が復活祭の礼拝を視聴しました。私も多くの牧師友達に聞きましたが、どこもそうです。私が思うに、今起きている事は人々にとって目覚まし^{はかな}のようで、人々は、命は儚く、それがつかの間である事を感じています。そして、人々が信頼し希望を託して来た多くの事が、頼りにならない事を今になって実感しています。だから神は、今起きていることを利用して、人々を堅実なもの、永遠に続くものに逃げ込むようにさせているのだと思います。ですから、教会にとってはまたとない機会であり、私たち、キリストの使節にとっては、緊迫感を持ってキリストに忠実に仕える絶好の機会です。だから、神は、確実にこれを利用しておられると私は思います。霊的な事に興味がなかった人の多くが、今では、少なくともある程度の関心というか、それに対してオープンです。

[アミール] 実際に、複数の映像をあちこちで見に来ました。世界各国、ブラジル、インド、ヨーロッパの一部から前代未聞のオンラインの祈禱会が行われています。ドイツでは、初めて超保守派と超カリスマ的な教会が、一堂に会して祈りを捧げました。もちろん、病院の駐車場に多くの人々が集まって、医療チームのために祈りを捧げたり、病院内で祈りを捧げる医師や看護師の画像も見て来ました。そして、正直なところ、ミニストリーとしての「ビホールドイスラエル」でさえ、今のようにオンラインでの存在感があった事はありません。フェイスブックだけで、1000万人もの人々に届いていて、今までになかった事です。そ

して、これがオンラインミニストリーの新しい次元と、オンラインでの活動に大きく貢献している事は間違いありません。しかし、それにとまなう危険は、もちろん、サタンが今、人々が注目しているソーシャルメディアを利用して、同時に、ゴミを汜濫させています。それが見えます。

[マーク牧師] そうですね。私たちが持っているすべての技術は、神がお使いになり、確実に、サタンも利用しています。しかし、私たちが全てをコントロールする事は出来ませんから、私たちに出来ることは、私たちの技法を制御して、私たちのメッセージを配信し、神がそれを取り、さらに利用して下さることを祈るのみです。

[アミール] マクロンの事はどう思いますか？彼が世界のリーダーとしての地位を確立したというCNNの記事を見ました。3年前にも、2017年5月に彼がフランス大統領に選出された時、当時、彼はヨーロッパの救世主と評されました。実際、エコノミスト誌では、私の記憶違いでなければ、イエスがされたように彼が水の上を歩いているように描写され、そこには、「彼はヨーロッパの救世主なのか？」などと書かれていました。どうやら、フランス人は騙されなかったようですが。そして、この3年間、フランスでは国内の暴動と不安定さが増し、悪化しています。しかしまた、彼の背後にいる人たち、グローバリストの組織が、彼を推進して、2度目に、世界のリーダーとして、マクロンのイメージを構築しようとしているようです。そして彼は、アフリカの貧困国の借金（負債）全ての赦免を提案しました。もちろん、私たちは、これらの事が今起きているのを見ています。さて、個人的に私は、マクロンは反キリストの記述に当てはまるとは思いません。しかし、私が心の底から信じているのは、サタンはいつもいつも必死で、いつも必死に押し進めます。神はすべてをご存知ですが、サタンはすべてを知りません。そして、彼は常に努力して、常に押し進めます。この男についてどう思いますか？

[マーク牧師] ええ、あなたの最後の言葉に関して言うと、サタンは、常に反キリストを準備していると思います。どの世代にも、サタンが準備している人がいます。彼は、終わりの時がいつ来るか分かりませんから。だから常に反キリストが、地球のどこかで生きています。さて、その人が本物の「反キリスト」になるかどうかは、何が起るかによると思いますがでも、マクロンのような人間は、つまり、彼はハンサムで洗練された男で、口が達者で、口調が優しい。彼はある種、非常に外交的に見え、今の世の中に好印象を与えます。彼は反トランプだと思いますが、ある意味では、その逆になるかも知れません。これもまた、時間が経てばわかります。どこかの支配者、私は復興したローマ帝国だと思いますが、そこから台頭する人物が世界を支配する。マクロンみたいな人も、確かに、彼もいつの間にかその人物になるかも知れません。しかし、彼らは、その人物がどのような者であるかの予兆にすぎません。しかし、一つだけ言えることは、人々は誰かを探しています。支配者層達は常に、そこに誰かを押し込めようとします。誰かを指導者に仕立てて、そして世界が彼らの周りに結集するようにします。そして、サタンが今後も続けて、グローバリズムに向けて押し進めます。

[アミール] 面白いと思いませんか？フランス人は彼を嫌っていて、でも彼は今、自分が誰か世界の他の部分を助ける者のように見せかけている。そして、もしかしたら同情心と他の世界との共感から、フランス人は考えるようになるのかも知れません。「ふむ、もしかしたら彼が相応しいかも知れない。」

[マーク牧師] その通りです。政治家は何でも利用しますから。繰り返しますが、世界中で人に好かれる為、自国で人気を集めようとします。しかしまた、逆もあり得ます。確かに、人を惹きつける魅力的な人物だと思えます。地元では彼の穏やかな外交的な態度に、人々が惹かれています。ええ、本国で人気上がるかもしれません。しかしヨーロッパは現在、全体的に大変なことになっていますから、違うでしょう。経済的に、観光業は死んでいます。

[アミール] ええ。

[マーク牧師] このコロナウイルスで、確かに健康危機に陥りました。しかし、後から襲った経済危機は、さらにひどいかも知れません。

[アミール] ええ、あなたに同意します。コロナウイルスそのものよりも、多くの人々がそれで死ぬかも知れません。

[マーク牧師] 人々は誰かを求めるようになります。世界を結集させ、私たちをその世界から引っぱり出すことが出来る人。

[アミール] ええ。そして、EUは、今のままでは長続きしないように見えます。EUの多くの国が気づいていると思います。「EUは、何の助けにもならず、全く役に立たない。」欧州の銀行は、彼らがイタリアやスペインを助けるよりも早く、イランを助けました。そして、私たちが思うに、私たちは最終的にEUが再構成し、ダニエルの十本の角に当てはまって行くのを見るでしょう。最終的には、そこから反キリストが台頭します。私もあなたと同じように、反キリストは旧ローマ帝国の領土から台頭すると思います。また、皆さんに思い出して欲しいのは、ビザンチン帝国が台頭した時、旧ローマ帝国が存在なくなると、ドイツが神聖ローマ帝国の指導者になり、それは基本的に1800年代まで続きました。つまり、覚えておかなければならないのは、ドイツとフランスがローマ帝国当時と、つい最近まで、重要な役割を果たしています。そして、なぜか妙な理由で、またしても、私には、はっきり指摘出来るものではありませんが、個人的に、私は、この二国から目を離してはいけないと思っています。基本的には、ヨーロッパの中で、今のEUの中で、最大かつ最も裕福な地域です。

[マーク牧師] ええ、そうです。同感します。

[アミール] さてマーク、聞いてください。2人で多くのことを話しました。すでにイスラエル時間の5時45分です。何か言いたい事はありますか？現在、大勢の人たち、12,000人以上の人が見えています。何か伝えたいメッセージはありますか？最終的には何十万人が見る事になります。

[マーク牧師] まあ、私が思うに、今、皆が一番気になっているのは、コロナの危機と、そこから起こる事でしょう。ここで恥ずかしげもなく、リスクを冒して自己宣伝させていただきますと、トーマス・ネルソンから、私の本が3週間後に出ます。タイトルは

「CoronaCrisis,Plagues,Pandemics,andtheComingApocalypse」

(コロナ危機:疫病、パンデミックおよび来たるべき黙示録)

人々は、現在何が起きているのかを、聖書の観点から知りたがっています。これがどのように産みの苦しみや黙示録6章に適合するのか。そして、これは私たちに対する神の裁きなのか？など、そういったこと全て、私たちは、この全てを配信する必要はありません。ただ、その時は私たちはどうすればいいのか？こんな時代にどう生きるか？それについてすべてをカバーしているので私たちが生きている今の時代の人々の役に立てばと思います。しかし、私たちにとって最も重要な事は、明らかに、キリストとの関係を確かなものにする事です。私たちは確実に彼を知っているか？私たちは罪人であり、救い主が必要です。そして、イエスは私たちの救い主です。私たちは、彼を信頼し、信じなければなりません。それをしていない人がいたらそれが必要な事です。しかし、信者である私たちにとっては、緊迫感を持つ事が必要だと思います。狂信者になるのではなく、センセーショナル主義にならず、しかし、敬虔で聖化された緊迫感の中で、キリストの証人として生きるのです。信仰と思いやりを持って、確実に神に喜ばれるように生きなければなりません。私は、イエスがいつでも戻り得ると信じています。イエスが来られる前に起こるべき事は、何もありません。神が、私たちに聖書預言を与えてくださったのは、私たちに怖がらせるためではなく、私たちが備えるためです。また、私たちが不安にさせる為でなく、私たちが目を覚ましておく為です。そして今、私たちは目を覚まし、主の到来に備える必要があります。あなたのミニストーリーや、Frontlineのようなミニストーリーが、それを引き起こしています。だから私は、あなたのされている事に、非常に感謝しています。あなたの名前を見かけ、あなたがあちこちで話をしているのを見かける度に、また新しい本も、神様があなたをお使いになっていることを本当に嬉しく思います。だから、みんながあなたとあなたのミニストーリーを支援する事を願います。また、私たちは一緒に手を組み、信仰を保つ事が出来ます。

[アミール] アーメン。マーク牧師、ありがとうございます。感謝しています。オクラホマ州エドモンドにあるフェイス聖書教会の、マーク・ヒッチコック牧師でした。また、ダラス神学神学校の教授でもある。marklhitchcock.comでしたね？

[マーク牧師] はい、marklhitchcock.comです。

[アミール] marklhitchcock.com、素晴らしい。今日はご一緒してくださり、ありがとうございました。締めくくりに、アロンの祝福を祈りたいと思います。そして、私たちは、皆、すべての人の生活の中で神が働かれているのを見る必要があります。しかし私たちは、主の御顔が私たちの上で輝くのを本当に見たいのです。そして、私たちは主の恵みを必要としていて、主は、私たちに恵みを与えてくださいます。では、その祝福をヘブライ語とそして英語で祈ります。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6:24~26/ヘブル語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6:24~26/英語)

彼のシャローム、すべての理解を超える平安です。そしてそれは、唯一、平和の君によってのみ与えられます。イエシュア、イエス、平和の主であり、平和をもたらす方が、今も永遠に、ここでもどこでも平安を与えてくださいます。主の御名によって祈ります。
アーメン。アーメン。

ありがとうございます、マーク牧師。皆様、ありがとうございました。明日は、ダニエル書に登場するメシアについて教えます。旧約聖書のメシアに関する一連の教えをメッセージします。私だけではありません。他のイスラエル人教師の数人が同じく教え、ピホールドイスラエルに投稿します。すべて、2020年11月にエルサレムで開催される「AwaitingHisReturn」聖書預言カンファレンスの講師達です。私たちは、このカンファレンスとそのツアーが実現する事を信じています。
マーク牧師、ありがとうございました。
神の祝福がありますように。

イスラエルのガリラヤからシャローム！



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ピホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.06.03 (Wed)